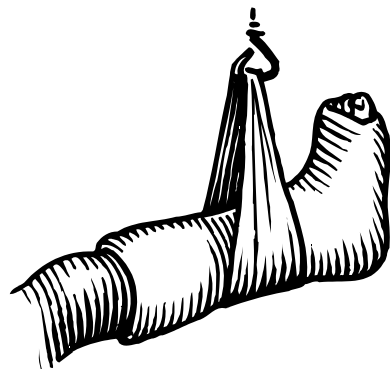
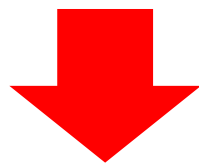


アキレス腱を切っちゃった！



手術 + 1週間入院 + 通院治療3ヶ月



約35万円



60歳以上無職夫婦の1ヶ月あたりの最低生活費

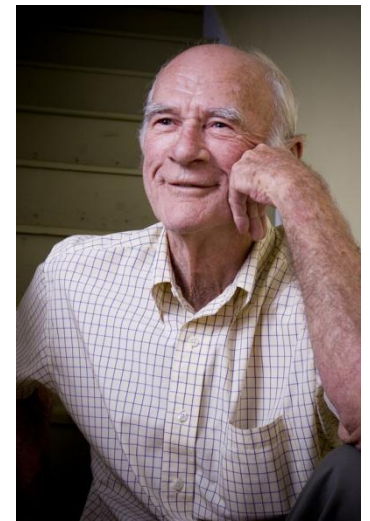
約22万円

年あたりにすると約264万円

60歳以上無職単身者の1ヶ月あたりの最低生活費

約14万円

年あたりにすると約168万円



高額な医療費に
老後も必要な生活費…



みなさんは
どう乗りきる！？

『あなたの「もしも」と
「これから」は大丈夫？』

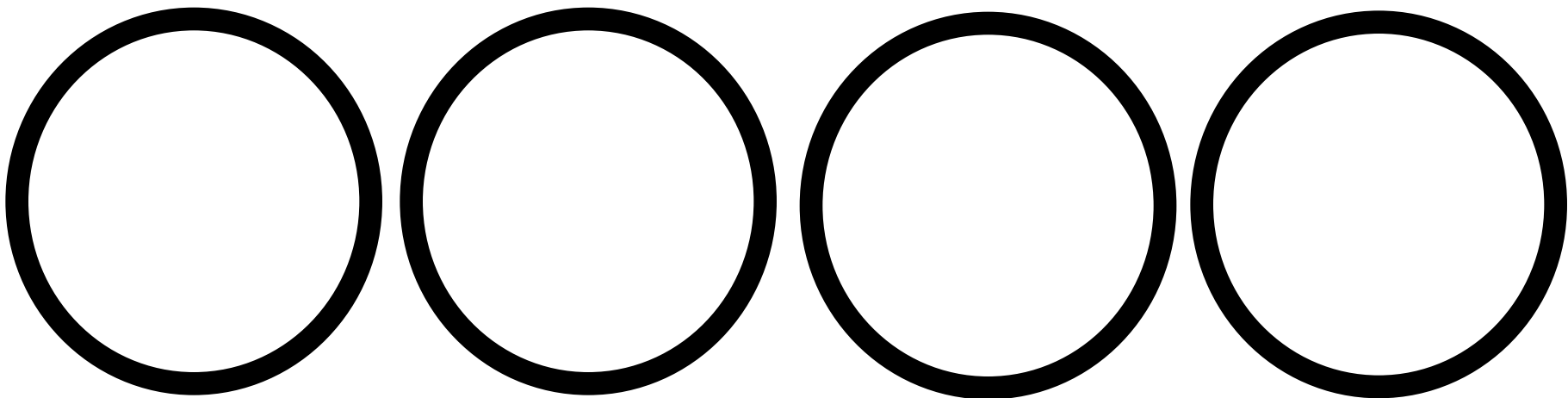
大丈夫だと思う？

それとも不安？



ところで。

人々が困った状態になった時に
手を差し伸べる政策を何とい
うのでしょうか？

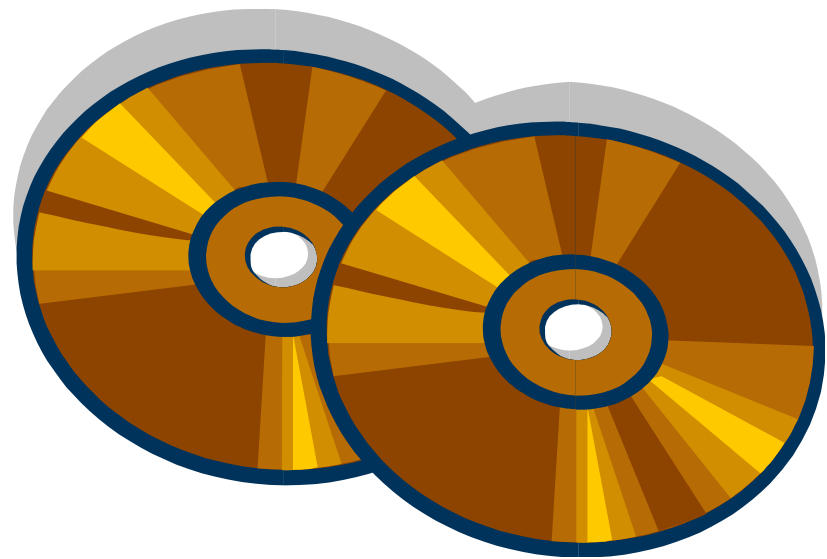


クイズを

解いてみよう！



DVDを

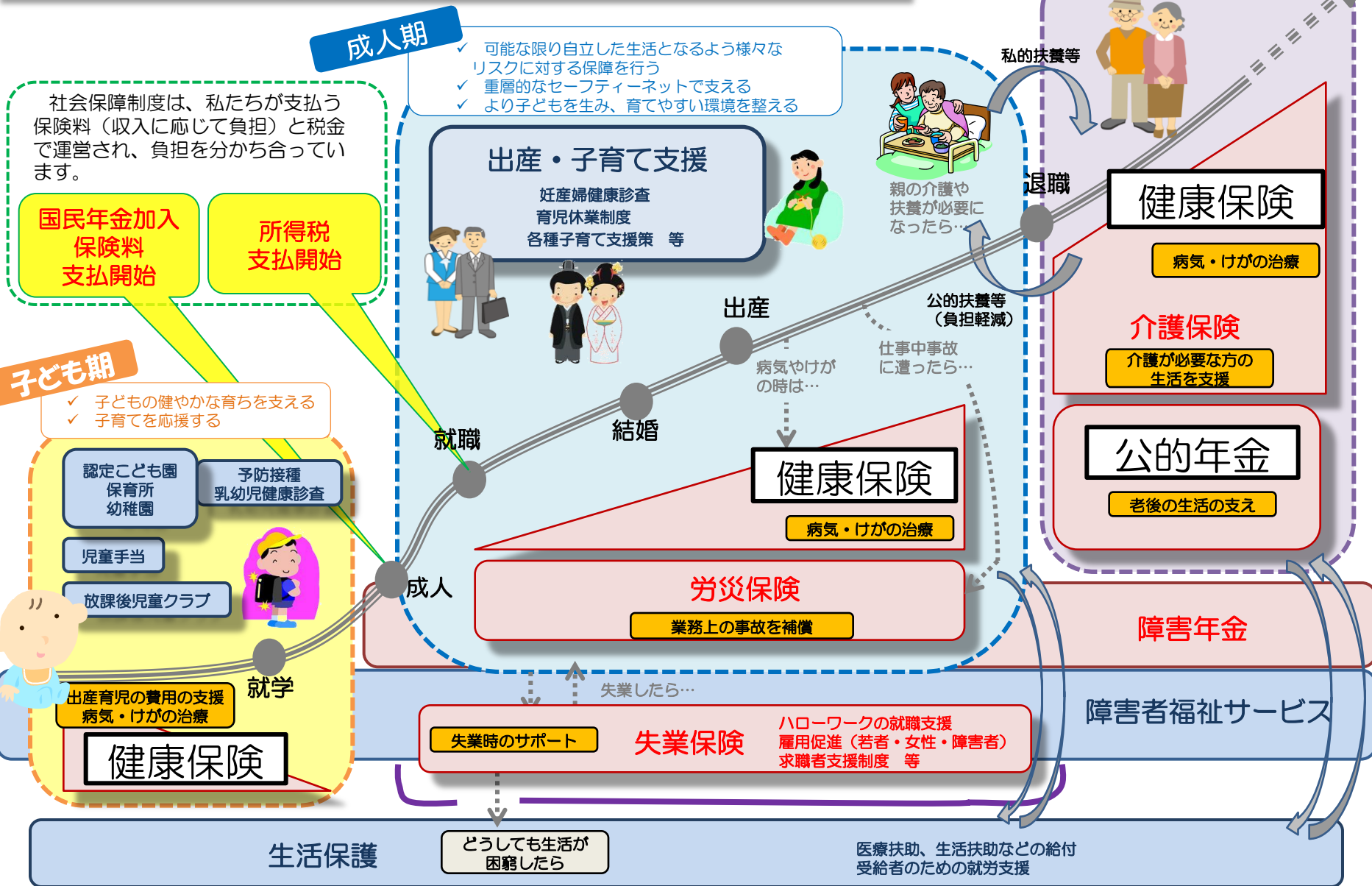


観てみよう！

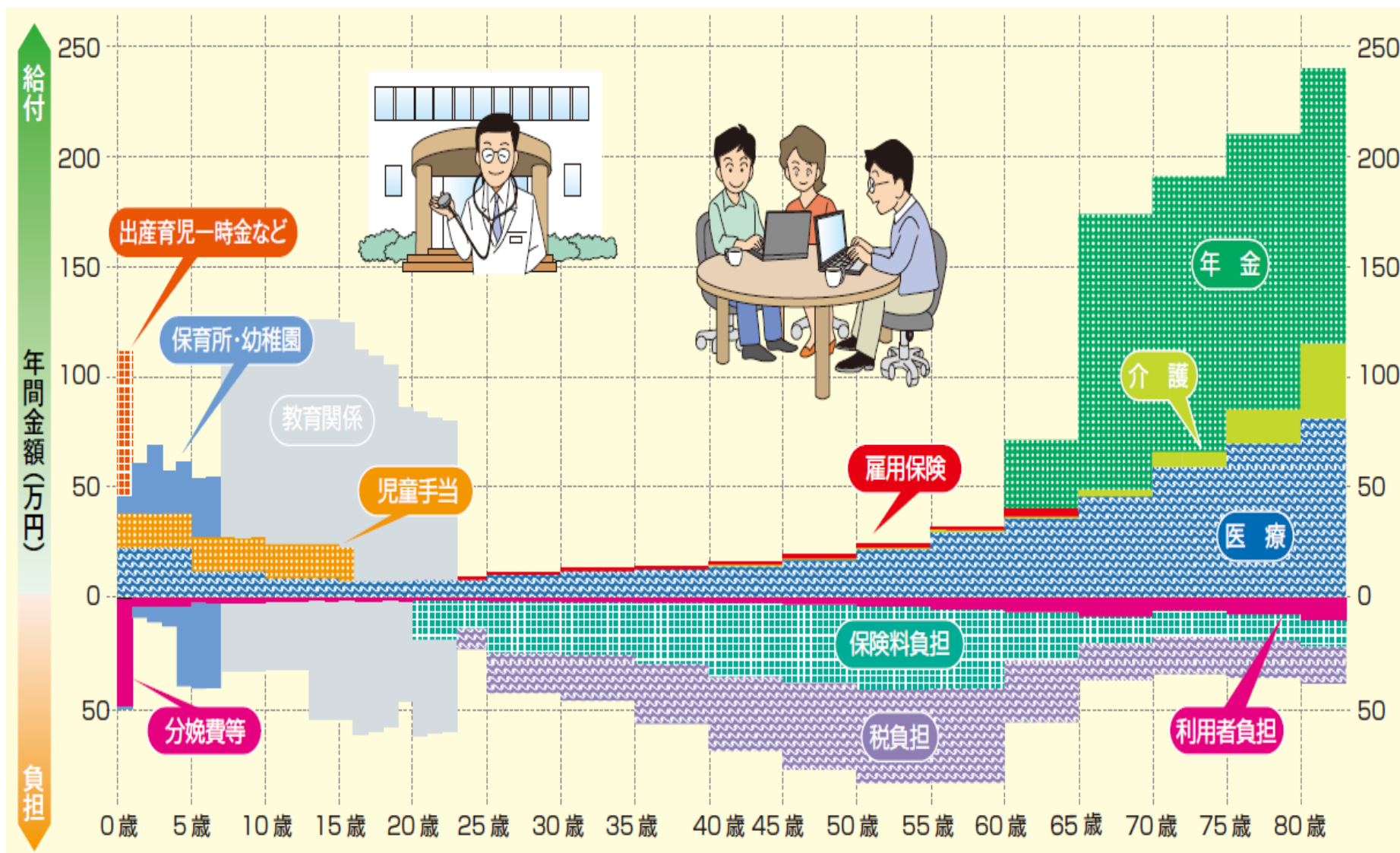


日本の社会保障制度 について知ろう

わたしたちの生活(ライフステージ)と社会保障のかかわり(イメージ)



ライフサイクルでみた社会保障の給付と負担のイメージ



(注) 平成21年度(データがない場合は可能な限り直近)の実績をベースに1人当たりの額を計算している。

年金のしくみの基礎知識

「国民年金」を例にとり、社会保障に必要なお金をどのように集めて、どのように配分しているのかを見てみましょう。



保険料を払い始める時期は？

大学に進学する場合 → 20歳から国民年金に加入することになります。

中学や高校を卒業して就職する場合 → 勤め先で厚生年金に加入することになります。（給料から天引きされます）

どうしても払えない時は？

国民年金の保険料の納付が免除・猶予される制度があります。ただし、申請が必要です。

1. 学生で本人の前年所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予されます。（学生納付特例制度）
2. 所得が一定額以下の場合に保険料が免除となる制度があります。

【免除の対象となる所得のめやす】(2012年度)

世帯構成	全額免除 若年者猶予	3/4 免除	半額免除 学生特例	1/4 免除
4人世帯 (夫婦+子2人)	162万円	230万円	282万円	335万円
2人世帯 (夫婦のみ)	92万円	142万円	195万円	247万円
単身世帯	57万円	93万円	141万円	189万円

※収入から各種控除した後の所得ベース

年金と貯蓄を比べてみましょう！

老後に備えて貯蓄しても…

人は、何歳まで生きるかは予測できない。
(どれだけ貯蓄をすればよいのかわからない)

50年後の物価や賃金の変動は予測できない。
(貯蓄しても、将来目減りするかもしれない)

いつ、障害を負ったり、小さな子どもがいる時に
配偶者を亡くす(=所得を失う)かわからない。

公的年金なら…

終身(亡くなるまで)で受給できる

実質的な価値を保障された年金を受給できる

障害年金・遺族年金を受給できる

私たちは自分がどれくらい長生きするかわかりません。また、50年後の生活水準を予測することもできません。老後に備えて貯蓄をすることは大事なことです。長い人生には、自分1人では対応できないこともあります。公的年金があるのは、こうしたリスクへ社会全体で備える必要があるからです。

※参考：昔と今の物の値段の比較

	うどん1杯	カレー1皿	食パン1kg	コーヒー1杯
1965年	54円	105円	95円	72円
↓				
2010年	595円	742円	438円	411円

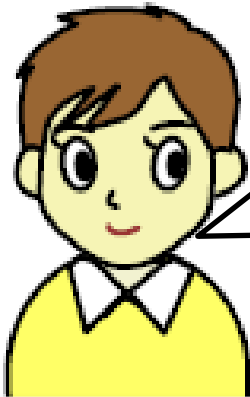
グループで話し合ってみよう！

1

就職後の生活と社会保障

次に出てくるA君、Bさん、C君は、それぞれ高校卒業後、就職して一人暮らしを始めました。3人とも月々の給料は157,000円です。

A君は「節約型」、Bさんは「普通型」、C君は「贅沢型」の生活をしています。それぞれの家計の状況を見てみましょう。

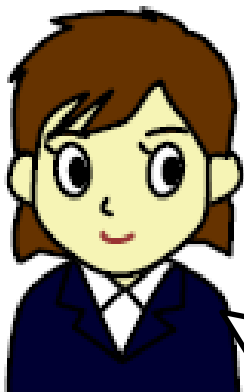


A君

**将来やりたい
ことがあるんだ！
無駄遣いは
しないよ！**

A君の家計

費 目	支 出
家 賃	50,000
食 費	25,000
水道・光熱費	6,000
携帯等通信費	3,500
娯 楽 費	14,500
税・社会保険料	28,000
預貯金その他	30,000
合 計	157,000



Bさん

無駄遣いはしない
ようにしてるけど、
なかなか貯金は
できないわね。

Bさんの家計

費 目	支 出
家 賃	65,000
食 費	30,000
水道・光熱費	10,000
携帯等通信費	8,000
娯 楽 費	16,000
税・社会保険料	28,000
預貯金その他	0
合 計	157,000



C君

とまあえず、
いましかできない
ことがあるし。
保険や年金
は払えないよ。

C君の家計

費 目	支 出
家 賃	75,000
食 費	40,000
水道・光熱費	15,000
携帯等通信費	10,000
娯 楽 費	17,000
税・社会保険料	0
預貯金その他	0
合 計	157,000

みんなで考えてみよう！

1. A君、Bさん、C君が、それぞれ次の状況に直面しました。 どう対処したらいいと思いますか？

- ① 病気にかかり1週間入院が必要になった。その際、病院で医療費が合計で10万円かかると言われた。

A君：

Bさん：

C君：

ヒント
健康保険に加入していると…

- ② 就職した会社が倒産して失業してしまい、次の仕事を探すまで3ヶ月かかった。

A君：

Bさん：

C君：

ヒント
失業した場合の公的保険は…

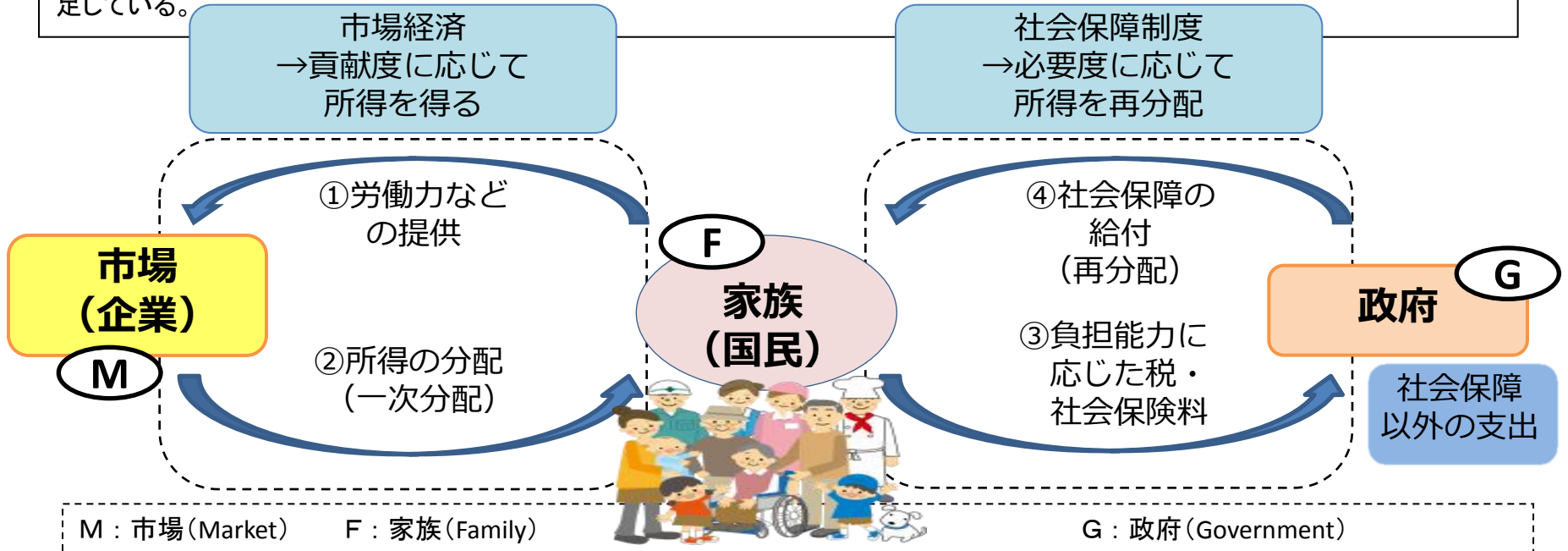
2. 病気や障害などやむを得ない理由で自力で生活することが困難な人は、どうするべきと思いますか？

グループで話し合ってみよう！

2

「社会保障制度」の果たす役割。

憲法第25条で「生存権」が規定されて以降、日本の社会保障制度は大きく発展し、様々な仕組みが整備されてきた。その中心は、主に**社会保険料**を財源とする「社会保険」であり、**税金**を財源とする「社会福祉」や「公的扶助」、「公衆衛生」などがそれを補足している。



社会保障制度は、私たちが市場での貢献度に応じて得た所得を、必要度に応じて修正する『所得の再分配機能』を果たしている。

○経済的なサポート・援助が必要な時のために、あらかじめみんなで出し合った税・社会保険料を基にして社会的に備えておく仕組みがあるので、私たちは安心して毎日の仕事や生活に全力を尽くすことができる。

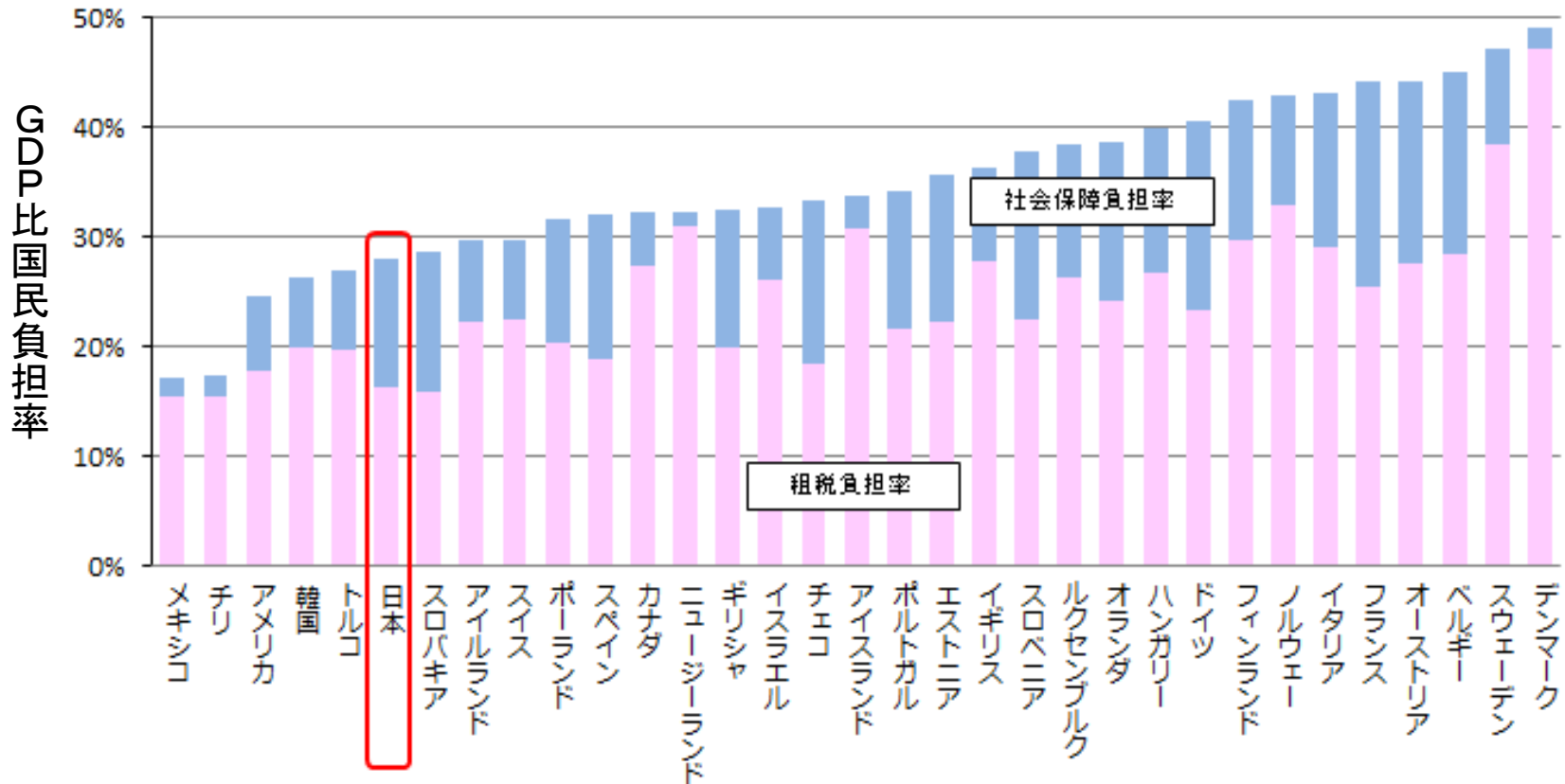
○社会保障制度は、所得の低い人に対して所得の移転を通じて生活を保障したり、病気やけが、障害や高齢により、生活上の困難を抱えたときに、それを乗り越えるのに必要な専門的なサービスや生活費を保障している。

○このようにして、私たちは同じ社会の一員としてお互いに支えあっているのである。

資料①：日本の税金や社会保険料は高い？低い？

GDP比国民負担率（2009年）

国の経済規模の大きさに比べて、国民の税金や社会保険料の負担がどの程度かを見る資料です。

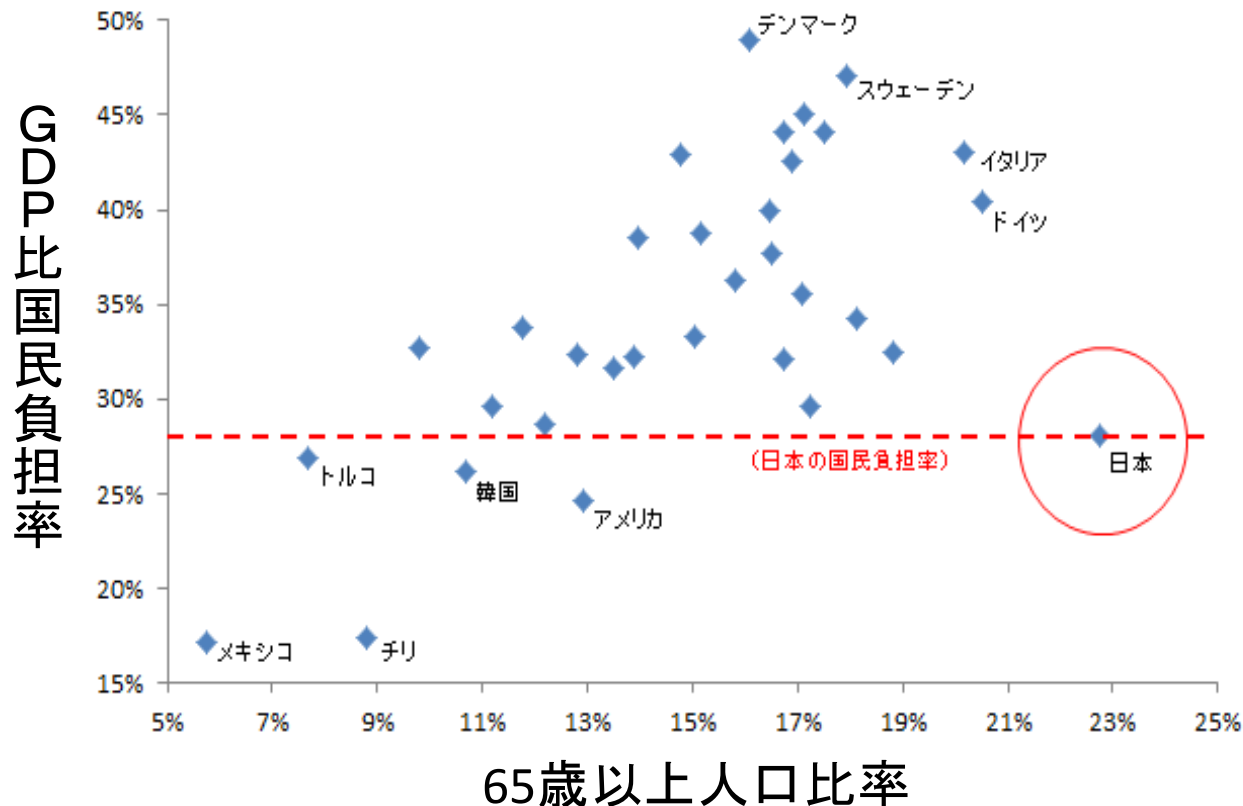


※日本の国民負担率(税金や社会保険料の水準)は国際的に見て低いといえます。

資料②：日本の税金や社会保険料は高い？低い？

高齢化率とGDP比国民負担率（2009年）

国民負担率の大きさと65歳以上の人口比率を基準にして、各国の位置を比較できるようにした資料です。

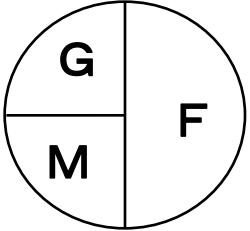

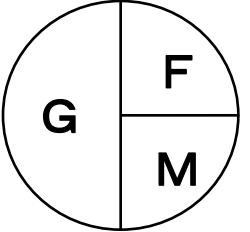

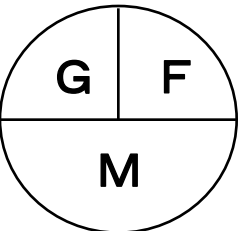



お年寄りは年金や介護、医療費など、社会保障の受給が多くなります。
日本は、世界でもお年寄りの比率が最も高い国ですが（注）、負担率はそれほど大きくありません。

（注）WHO（世界保健機関）によるWHO加盟194カ国を対象とした統計で、日本は最も高齢者（60歳以上）の割合が高いとされている。 出所：World Health Organization(2013) “World Health Statistics 2013”

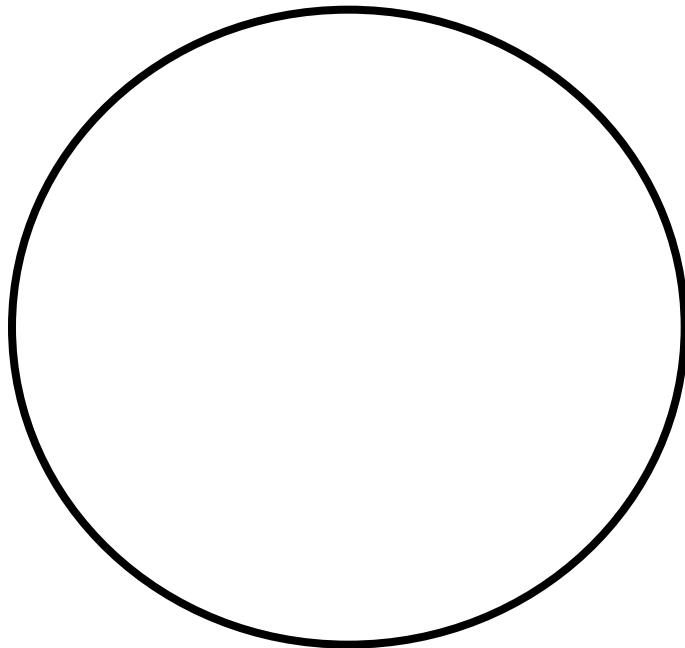
社会保障は誰が負担するのか？

※F、M、Gは、それぞれ「家庭」、「市場」、「政府」が提供する福祉サービスです。福祉ニーズの量は、国によってそれほど変わるものではありませんが、家庭(F)、市場(M)、政府(G)のどこで福祉のニーズを満たしているかは、国によって大きく違ってきます。それぞれの国の人々がどんな社会にしたいか映し出しているといえます。

	<p><u>家族（F）依存型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民負担率は低い ○家庭内で子育てや介護といった福祉のニーズを満たすため、それを主に担う女性の負担が大きい社会 	 <div data-bbox="1501 576 1812 711" style="border: 1px solid blue; padding: 10px; text-align: center;">日本型</div>
	<p><u>政府（G）依存型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民負担率は高い ○政府が福祉のニーズを満たしてくれるため、福祉サービスを誰もが比較的平等に利用できる社会 	 <div data-bbox="1501 833 1812 968" style="border: 1px solid blue; padding: 10px; text-align: center;">スウェーデン型</div>
	<p><u>市場（M）依存型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民負担率は低い ○福祉サービスを市場から購入することになるため、個人の所得に応じて福祉サービスの利用に大きな格差が生まれる社会（高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともある） 	 <div data-bbox="1501 1110 1812 1245" style="border: 1px solid blue; padding: 10px; text-align: center;">アメリカ型</div>

考えてみよう！②

Q:これまでの学習を踏まえて、将来の日本ではそのように社会保障を負担すべきと考えますか？あなたが考えるベストな「F、M、G」の負担の割合を前のページのように、下の円に書いてみてください。



※F、M、Gの中身もよく考えてみよう。

F(家族)中心

⇒お金はかからないけど家族で祖父母や父母のケアが必要、、、

M(市場)中心

⇒保険に入るかどうかは自分次第。
でも入れない人は、、、

G(政府)中心

⇒公平だけど、毎月の税金・保険料の負担が、、、

保険ってね…

誰かが経済的に困った
時に大勢の人から集め
たお金でその人を救う
しくみ

**みなさんの保険料が
誰かを救い、
誰かの保険料がみな
さんを救う。**



最後に



**アンケートに回答
して下さい！。**